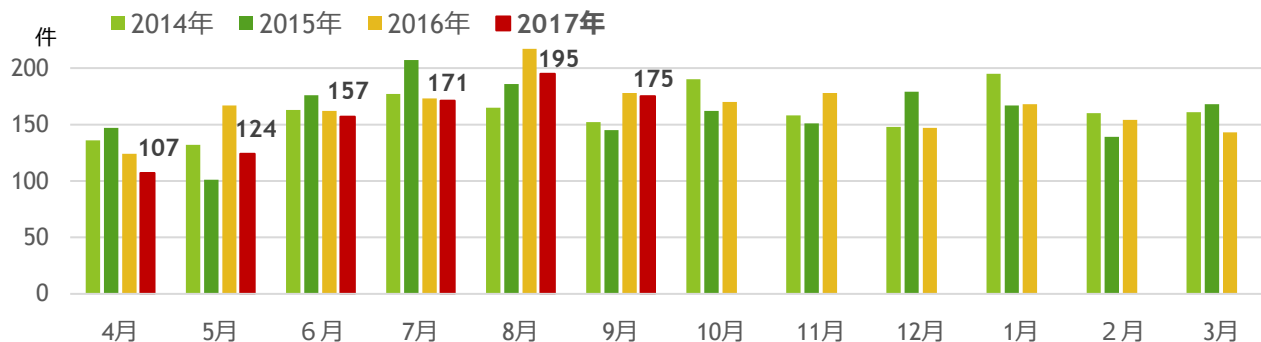


家電製品PLセンター インフォメーション

《2017年9月度》

1. 相談等受付概況

*相談等受付件数：2017年9月度 **175件** (前年比98%)

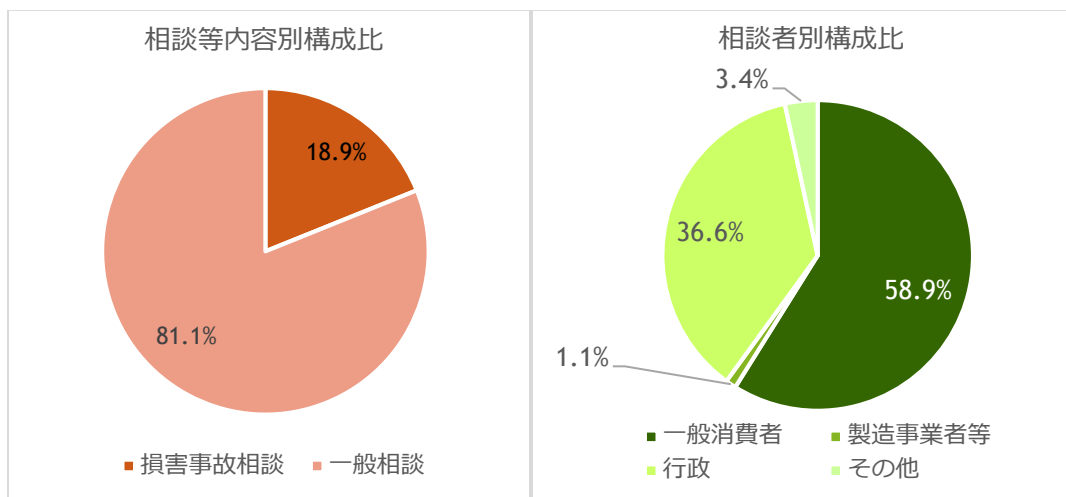


*相談等受付区分別件数：2017年9月度

(件)

							合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	14	6	20	83	103	0	103	97%	58.9%
事業者	0	0	0	2	2	0	2	33%	1.1%
行政	4	8	12	52	64	0	64	102%	36.6%
その他	0	1	1	5	6	0	6	200%	3.4%
合計	18	15	33	142	175	0	175	98%	100.0%
前年比	100%	65%	80%	104%	98%	-	98%		
構成比	10.3%	8.6%	18.9%	81.1%	100.0%	0.0%	100.0%		

※用語については次ページの説明を参照願います。



* 相談等受付区分別件数 : 2017年4~9月度累計

(件)

							合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	53	41	94	430	524	0	524	89%	56.4%
事業者	0	4	4	22	26	0	26	65%	2.8%
行政	22	28	50	312	362	0	362	98%	39.0%
その他	0	1	1	16	17	0	17	71%	1.8%
合計	75	74	149	780	929	0	929	91%	100.0%
前年比	103%	89%	96%	90%	91%	-	91%		
構成比	8.1%	8.0%	16.0%	84.0%	100.0%	0.0%	100.0%		

※用語については下段の説明を参照願います。

2. 損害事故相談事例

- * 3年前購入の縦型洗濯乾燥機から水漏れし、床と壁を損傷した。メーカーはゴミ詰まりが原因の可能性を示唆、現品を持ち帰り調査することとなった。自身加入の保険会社では、保険の対象外とのこと。今後、どうすればよいか。【消費者】
 - * ロールブラシ形ドライヤーから火花が出て妻が腕に火傷を負った。火傷は軽症で病院には行かず。メーカーに連絡したところ現品を送って欲しいとのこと。指示通り送ってよいか。【消費者】
 - * 1年半前購入のヘアドライヤーのコード付け根から発火し、妻が手に火傷を負った。病院で治療を受けたが、今後どのような対応をすればよいか。【消費者】
 - * 築4年の家で、8月に買った洗濯機から水漏れし、床の修復や洗面台の交換等の見積もりを取ったが、メーカーは全額でなく減価償却分を引いた額しか支払えないという。そういうものなのか。【消費者】
 - * ヘアドライヤーから発火し、火傷を負ったとのこと。メーカーは治療費を払うというが、今後どのような対応をすればよいか。PLセンターを紹介しても良いか。【行政】
- ※今月はヘアドライヤーの発火事故の相談が3件ありました。コードのねじれや本体への巻きつけ保管は、断線・ショートの原因になります。使用上の原因も考えられますので、取扱説明書に従って安全にご使用ください。

3. 斡旋または裁定案件

- * 今月は、斡旋または裁定案件はありません。

<用語の説明>

- 拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われる、生命や身体、財産等への被害が生じた事故に係る相談。
- 非拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われる事故であって、拡大損害が生じなかった事故に係る相談。
- 損害事故相談：家電製品が原因と思われる損害事故に係る相談。
- 一般相談：家電製品に関する損害事故以外の問合せや苦情等。
- 斡旋・裁定案件：家電製品が原因と思われる損害事故により、当センターが斡旋または裁定のを行った案件。
- 事業者：家電製品の製造、販売、輸入、据付工事または修理等を行う者及び企業等。
- 行政：消費生活センター、官公庁、自治体等の行政機関。

※記載内容の転載、複写等については、あらかじめ家電製品PLセンターにお問合せ下さい。